

☆返済不要奨学金付きプログラム☆

「地域イノベーション創出プログラム（インテンシブコース）」

募集要項

マレーシア・クアランプールにあるマラヤ大学において実施する夏季短期留学とベトナムでの企業訪問などを行う ABP 海外研修 I をベースとし、事前事後研修を含んだ「地域イノベーション創出プログラム（インテンシブコース）」の参加者を募集します。参加者には、日本学生支援機構（JASSO）奨学金又は未来創成基金（静岡大学）を支給します。（上限人数・要件あり）

1 プログラムの概要

このプログラムでは、多様な考え方や視点を受容しながらグループとして一つの解決策を探る力、その成果を地域に還元する力等をもった人材の育成を目指します。

プログラムは、事前・事後研修および、海外留学（マラヤ大学での夏季短期留学と、ベトナムでの企業訪問や学生交流）で構成されます。留学先では、実践的な学びを通して、異なる文化的背景を持つ人々がともに暮らし・仕事をする意義、国際社会のなかで日本が置かれている状況や課題などを学びます。そして、留学を通して広がった視野をもとに、事前に与えられた地域課題（共生社会の実現）に対する議論を深め、斬新な視点からグループごとに解決提案を作り上げて発表します。

2 プログラム内容・スケジュール

【1】 留学前教育 ※日程はすべて木曜日（全学教育科目「グローバル探求演習 I」前期集中・1 単位）

授業回	授業内容	開講日時	
		静岡キャンパス	浜松キャンパス
第1回	ガイダンス、活動計画発表 課題解決の理論	6/5：5・6 時限	6/5：5・6 時限
第2回	ガイダンス、活動計画発表 課題解決の理論	6/5：7・8 時限	6/5：7・8 時限
第3回	地域課題テーマの提示：国際交流協会	6/12：5・6 時限	6/12：5・6 時限
第4回	課題解決の実践①：企業	6/19：7・8 時限	6/19：7・8 時限
第5回	地域課題テーマの事前調査 (グループワーク)	6/26：5・6 時限	6/26：5・6 時限
第6回	課題解決の実践②：企業（浜 松）／プレゼン内容の検討 (グループワーク)（静岡）	6/27：7・8 時限	6/27：7・8 時限
第7回	課題解決の実践②：企業（静	7/3：5・6 時限)	7/3：5・6 時限

	岡) / プレゼン内容の検討 (グループワーク) (浜松)		
第 8 回	事前調査結果のプレゼン (グループワーク)	7/3 : 7・8 時限	7/3 : 7・8 時限

【2】 海外留学：マラヤ大学における語学研修（全学教育科目「英語海外研修 A」または「英語海外研修 B」のうち未履修の 1 科目 2 単位）

8月17日（日）～9月6日（土）の20日間

- ・マラヤ大学における集中的英語研修
- ・ホテル滞在
- ・ホームステイ、フィールドワーク、文化研修など
- ・Buddy 学生との交流

【3】 海外留学：現地実践活動（全学教育科目「ABP 海外研修 I」の現地研修部分）

9月6日（土）～9月14日（日）の9日間

- ・現地企業への訪問
- ・地域文化の体験（協定校との交流を含む）

【4】 留学後教育 ※日程はすべて木曜日（全学教育科目「グローバル探求演習 II」後期集中・1 単位）
日程は決まり次第お伝えします。

3 募集人員：10名

4 支援額：**90,000円（返済不要）**

日本学生支援機構（JASSO）奨学金及び未来創成基金奨学金

5 奨学金支給要件

- ① このプログラム（上記【1】～【4】）の全ての日程に参加できること。
- ② 前年度成績評価係数 2.3 以上（JASSO 基準）*
- ③ 経済的理由により参加が困難な者（日本学生支援機構の第 2 種奨学金在学採用の家計基準 内の学生を原則優先とする）

*成績評価係数の算出方法

秀・優=3、良=2、可=1、不可=0を評価ポイントとして、以下の計算式により算出する。

（「評価ポイント 3 の単位数」×3）+（「評価ポイント 2 の単位数」×2）+（「評価ポイント 1 の単位数」×1）+（「評価ポイント 0 の単位数」×0）を総単位数で割る

6 単位について

全学教育科目『ABP 海外研修 I』の事前・事後研修を受講すれば、さらに『ABP 海外研修 I』の 2 単位を取得可能（最大、合計 6 単位となります）。詳細は『ABP 海外研修 I』の募集要項を参照。

7 参加費用について

プログラム費：\$1800 (\$≈160 円の場合、約 29 万円)

往復航空運賃+ベトナム滞在中の宿泊費：約 25 万円

現在のレートですと、上記総額 約 54 万円程度 になる見込みです。（※奨学金支給分は差し引いていません）

*現地への送金時には送金額の 5% の旅行会社代行手数料がかかります。支払い時のレートは支払いを代行する旅行会社規定の為替レートとなります。（実際の為替レートより高くなります。）

*プログラム費には、マラヤ大学夏季短期プログラム中の宿泊費、朝食、昼食、afternoon スナックを含みます。

*交通費、大学指定危機管理サービス+海外旅行保険（約 1 万 5 千円）、パスポート取得・更新費用、航空機内への超過手荷物持ち込み費用（該当の場合）、個人的なお小遣いは含まれていません。

8 申込について

(1) 申込締切：2025 年 5 月 8 日（木）午後 5 時

(2) 申込条件：学部 2 年生以上で奨学金支給要件を満たす者

(3) 申込書類：夏季短期留学参加承諾書（本人・保護者用、指導教員用）、パスポートのコピー（取得済みの方）、成績通知書、家計支持者の源泉徴収票（前年分）

(4) 申込方法：オンラインフォームより申込書類を提出

<https://forms.office.com/r/08SAJHNC0i>

(5) 用紙配布：国際連携推進機構 HP よりダウンロードしてください。

<https://www.suoic.shizuoka.ac.jp/student/summer-short-term/>

(6) 支 払 い：参加費用の支払いについては渡航前説明会でご案内します。

9 渡航前説明会 参加に必要な手続きや渡航に関する説明を行いますので、出席してください。日時、場所等は追ってお知らせします。

10 問合わせ先 国際課（共通教育 A 棟・4 階）TEL:054-238-4457

E-mail : outbound@adb.shizuoka.ac.jp